

2025年度(第27期)「セキショウふれあい基金」寄付実施報告

首題の件、下記のとおり10ヶ所に合計300万円の寄付金を寄贈致しました事をご報告申し上げます。多くの皆様のご協力、誠にありがとうございました。

今後も社会貢献実施企業の一員である事を改めて認識し、地域社会に貢献してまいります。

記

1. セキショウふれあい基金とは

今年で25年目になる当基金は、平成11年に「地域社会に根ざし、地域の皆様と共に生きる企業」として、社員・会社が身近な社会福祉(貢献)活動を支援するため、『セキショウふれあい基金』を設立しました。この基金は、社員の募金と会社の募金(社員の募金総額と同額)を合わせた活動資金をもとに、毎年、支援対象団体等を決定し、寄付を行っているものです。また、令和元年より更なる地域貢献活動の充実を図るため、社員・法人に限らず、地域の皆様からの募金の受付を開始いたしました。

2. 寄贈先

	寄贈先	項目(事業分野)	寄贈額
1	つくば市社会福祉協議会	社会福祉支援	50万円
2	阿見町社会福祉協議会	社会福祉支援	50万円
3	美浦村社会福祉協議会	社会福祉支援	50万円
4	河内町社会福祉協議会	社会福祉支援	50万円
5	牛久市社会福祉協議会	社会福祉支援	50万円
6	ちいきの学校 (笠間市)	令和7年度茨城県企業連携型NPO活動 支援事業(子ども・医福)	10万円
7	古河市国際交流協会 (古河市)	令和7年度茨城県企業連携型NPO活動 支援事業(教育・まち・外国人)	10万円
8	ファーストペンギンネットワーク (鹿嶋市)	令和7年度茨城県企業連携型NPO活動 支援事業(子ども)	10万円
9	在日茨城県ベトナム人協会 (龍ヶ崎市)	令和7年度茨城県企業連携型NPO活動 支援事業(教育・外国人)	10万円
10	いろいろ (阿見町)	令和7年度茨城県企業連携型NPO活動 支援事業(子ども・医福)	10万円

3. 贈呈式の様子

■つくば市社会福祉協議会



右から 2 番目 つくば市副市長 松本玲子様

[松本副市長より]

つくば市社会福祉協議会にご寄付をいただき誠にありがとうございます。関彰商事様には社会福祉協議会のみならず、つくばこどもの青い羽根基金やアイラブつくばまちづくり寄付金、イベントの際にも様々な協賛をいただいております。市政についても色々とお世話になっておりご協力に感謝申し上げます。大切に社会福祉・地域福祉に活用させていただきます。

■阿見町社会福祉協議会



右から 2 番目 阿見町町長 千葉繁様

[千葉町長より]

セキショウふれあい基金につきましては、社員の皆様が毎月 100 円の寄付を行っておられ、誠に素晴らしい取り組みだと感じております。関彰商事様の社会福祉活動は多方面で存じておりますが、改めてその素晴らしさを実感しております。本日頂戴したご寄付はさまざまな福祉支援に使わせていただきます。

■美浦村社会福祉協議会



左から 2 番目 美浦村村長 中島栄様

[美浦村 中島村長より]

社会福祉協議会として、財源の確保は大きな課題の一つでございます。

そのような中で、社員の皆様が毎月積み立ててくださっている 100 円の浄財を、大切に活用させていただきます。いただいたご厚意は、地域福祉のためにセキショウふれあい基金を有効に使わせていただきます。

■河内町社会福祉協議会



中央 河内町町長 野澤良治様

[河内町 野澤町長より]

社員を育てる人材教育にもつながる、すばらしい社会貢献の取組をされていることに深く敬意を表します。河内町は現在約 7,700 名という小さな町ではありますが、少子高齢化が進む中で、高齢者福祉や障害者支援の充実に努めております。しかしながら、行政としての支援にはどうしても限りがございます。そのような状況の中で、今回のご寄付は、地域福祉の向上のため有意義に活用させていただきたいと考えております。誠にありがとうございます。

■牛久市社会福祉協議会



中央 牛久市市長 沼田和利様

[牛久市 沼田市長より]

牛久市社会福祉協議会では、子どもから高齢者まで、すべての方が安心して暮らせるまちを目指し、地域の皆様とともに様々な福祉課題に向き合いながら、地元根ざした活動を進めております。少子高齢化が進む中、地域福祉の向上はまちづくりの大きな課題となっており、このたびのご寄付は、子どもや高齢者、障がいのある方など、支援を必要とされる皆様のために大切に活用させていただきます。このたびは誠にありがとうございました。

以上